NFG-H41NM

耐熱耐食耐摩耗用(CO2用)

NFG-H41NMは、13Cr-4Ni-1Moの溶着金属を得る、炭酸ガス溶接法で使用する硬化肉盛用のフラックス入りワイヤです。

フラックスを内蔵しているため、アークは安定しスパッタも少なく、スラグ 剥離性が良好で美しいビード外観が得られます。またブローホール感 受性が低く風の影響を受け難いなど良好な溶接部が得られます。

用 途

バルブおよびバルブシート面、ロール、ローラー、シャフトなど金属間摩耗を受け、耐 食性・耐熱性・耐摩耗性が要求される箇所の硬化肉盛に用います。

作業要領

- ①溶着金属は、オーステナイトを含むマルテンサイト組織で、耐割れ性にすぐれ、 予熱層間温度の管理にそれほど気を使う必要はありません。
- ②ガスの流量は20~25ℓ/min 程度が適切です。
- ③チップと母材との間隔は、15~25mm程度に保って溶接を行って下さい。
- ④一般に炭酸ガス溶接機を使用できますが、ソリッドワイヤに比べワイヤがやや柔らかいので送給ローラーの加圧は締めすぎないように調整して下さい。

■溶着金属の化学成分一例(%)

С	Si	Mn	Ni	Cr	Мо
0.04	0.32	0.35	3.80	11.70	1.12

■溶着金属の硬さ

予熱・パス間	ビッカース (HV)	ロックウェル (HRC)	ショアー (HS)
150~200℃	320~380	32~38	45~52

■製造寸法

線径(mm)	包装質量(kg)	
1.2 1.6	20	